

	れい (例)	げつようび 月曜日	かようび 火曜日	すいようび 水曜日	もくようび 木曜日	きんようび 金曜日	とようび 土曜日	にちようび 日曜日	ちょうきやす 長期休み・緊急時等に利用するサービス
4:00									れい たんきにゅうしょ (例) 短期入所 (○日)
6:00	※一日のおおまかな生活状況を書いてください。								にっちゅういちじ 日中一時 (○日)
8:00	きしょう ちょうしょく 起床・朝食	きしょう ちょうしょく 起床・朝食					きしょう ちょうしょく 起床・朝食		
10:00									
12:00	せいかつかいご 生活介護	しゅうろうけいぞくしえん がたじぎょうしょ 就労継続支援B型事業所 (さぼてん作業所)					かもの 買い物など		
14:00	(かすがいの家)						がいしゅつ で外出	いえ 家でのんびり りと過ごす	おも にちじょうせいかつじょう かつどう 主な日常生活上の活動
16:00			かじえんじょ 家事援助			かじえんじょ 家事援助	いどうしえん (移動支援)		れい おんがく (例) 音楽をよく聴いている。
18:00									しゅうまつ かぞく 週末は家族で出かけている。
20:00	ゆうしょく 夕食	ゆうしょく 夕食							
	にゅうよく 入浴	テレビ鑑賞	おんがく き 音楽を聴いたり、 どくしょ 読書をしたりしている			テレビ鑑賞	ゆうしょく 夕食		
	テレビ鑑賞	にゅうよく 入浴					テレビ鑑賞	どくしょ 読書など	
22:00	しゅうしん 就寝	しゅうしん 就寝					にゅうよく 入浴		
24:00							しゅうしん 就寝		
その他備考									

※サービスの種類や支給量は、この利用計画案のほか、障がい支援区分や調査員及び市役所等での聞き取りの内容を踏まえて決定されます。

きにゅう
【記入のしかた】

- ①「利用者氏名」・・・利用する（したい）人のお名前を書いてください。例）春日井 太郎
- ②「受給者番号」・・・お手持ちの受給者証に書いてある受給者番号の右4桁の数字を書いてください。例）2320601234 ⇒「1234」を書いてください。
- ③「障がい支援（程度）区分」・・・お手持ちの受給者証に書いてある障がい支援（程度）区分の数字を書いてください。
- ④「生年月日」・・・利用される（したい）人の生まれた年月日を書いてください。例）昭和18年6月1日 ⇒「昭和」に丸を付けて、年月日を書いてください。
- ⑤「計画作成日」・・・実際にこの計画書に書いた日を記入してください。
- ⑥「利用者負担上限月額」・・・お手持ちの受給者証に書いてある利用者負担上限月額の金額を書いてください。
- ⑦「作成に関わった人（利用者との関係）」・・・計画書を書くのを手伝ってくれた人のお名前と、利用する（したい）人との関係（通っている事業所の職員、生活支援センターの相談員、父や母など）を書いてください。例）鳥居松 花子（生活支援センター相談員）
- ⑧「希望する生活」・・・書いてあるもので当てはまるものがあれば、口の中にチェック（✓）を付けてください。例）働いて収入を得たい
当てはまるものがなかったり、付け足したいことがあれば、「その他」の口の中にチェック（✓）を付け、下のカッコ内に書いてください。
例）休みの日に外出して、買い物を楽しみたい。など
- ⑨「生活で困っていること」・・・書いてあるもので当てはまるものがあれば、口の中にチェック（✓）を付けてください。例）仕事や日中活動場所のこと
当てはまるものがなかったり、付け足したいことがあれば、「その他」の口の中にチェック（✓）を付け、下のカッコ内に書いてください。
例）掃除や洗濯など、家事全般がうまくできない。など
- ⑩「サービスを受けて実現したいこと（目標）」・・・サービスを受けて「こんな生活をするのが夢だ」という想いを書いてください。
例）働いてお金をもらって、好きな物をおなかいっぱい食べたい。など
- ⑪「サービス提供事業者に気を付けてほしいこと」・・・サービスを提供する事業者に対して、利用する際に配慮してほしいことを書いてください。
例）人と話すなどのコミュニケーションが苦手である。覚えるのが苦手である。など
- ⑫「利用するサービス（事業所名）」・・・利用する（したい）サービスの口の中にチェック（✓）を付けてください。また、利用する（する予定の）事業所の名前を、利用する（する予定の）サービスの後ろのカッコの中に書いてください。例）就労継続支援B型（さぼてん作業所）
- ⑬「利用回数」・・・利用する（したい）サービスについて、1週間もしくは1か月の間に何日（何回）、サービスによっては、1日に何時間利用したいかを書いてください。
例）1週間のうち、土曜日と日曜日を除いた5日間利用したいとき ⇒ ⑤ 週・月 5 日
- ⑭「目標達成時期」・・・サービスをいつまで利用する（したい）か書いてください。例）平成27年10月から1年間利用したい場合 ⇒ 28年9月
引き続き利用する場合 ⇒ 継続して利用